

2022年10月28日

各 位

会 社 名 株式会社タカトリ
代表者名 代表取締役社長 増田 誠
(コード番号 6338 東証スタンダード)
問合せ先 専務取締役管理本部長 岡島 史幸
(TEL 0744-24-8580)

通期業績予想の修正及び特別利益（個別）の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年11月12日に公表いたしました2022年9月期（2021年10月1日～2022年9月30日）の通期連結業績予想の修正及び、個別決算における特別利益の計上につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

●連結業績予想の修正について

1、2022年9月期連結業績予想数値の修正（2021年10月1日～2022年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 8,000	百万円 530	百万円 577	百万円 466	円 銭 85.34
今回修正予想（B）	10,223	1,351	1,462	1,028	188.33
増減額（B-A）	2,223	821	885	562	—
増減率（％）	27.8	154.9	153.4	120.6	—
（ご参考）前期連結実績 （2021年9月期）	6,528	389	490	377	69.18

2、修正の理由

2022年9月期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症、電子部品等原材料の供給不足、資源価格の高騰、物流面の混乱等による業績への影響を限定的なものに留めたこと、自動車電動化や機器の省電力化に不可欠なパワーICの需要が引き続き拡大し設備投資が旺盛であること、パワー半導体向けSiC材料切斷加工装置の商品力が市場に評価され、高いマーケットシェアを維持していること、さらに、諸経費の削減に努力したこと等により、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回予想を上回る見込みであります。

3、個別決算における特別利益（投資損失引当金戻入額）の計上

当社は、個別決算において、連結子会社である高鳥（常熟）精密機械有限公司の株式について純資産額が減少したことに伴い投資損失引当金を計上しておりましたが、2022年9月期におきまして、高鳥（常熟）精密機械有限公司の業績が好調に推移したことに伴い、財務状況に改善が認められたことから、投資損失引当金の一部（35百万円）を戻入れることにいたしました。

なお、当該投資損失引当金戻入額につきましては、連結財務諸表上では全額消去されるため、連結業績への影響はありません。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって業績予想値と異なる場合があります。

以 上